

日臨心ルネッサンス・フォーラム#5のお知らせ
被害者と共に語るフェミニストカウンセリング実践
～～～ ジェンダー格差社会における物語の書き換え

話題提供：井上摩耶子(ウイメンズカウンセリング京都)
聞き手：竹之下雅代 (ぱきたっけ)

井上摩耶子さんは、長年日臨心の会員であり、障害児の臨床を経て約30年前から日本におけるフェミニストカウンセリングの礎を築いて来られました。フェミニストカウンセリングといっても馴染みが薄いと思いますが、悩みを抱える人の個人的な問題を解決するという従来の心理学の視点に対抗して、社会的問題の変革とともに相談者をエンパワーメントする実践です。井上さんは特に物語ることを大切にされて来られました。当日は、性暴力被害者支援の取り組みの一端である裁判支援を中心に過去現在、そして未来の話も聞かせていただこうと思っています。(竹之下雅代による紹介)

日時：11月29日(日)午後14時から2時間ほど

参加条件：日臨心会員が優先ですが、話題に関心のある方ならば、どなたでも申込みます。
顔合わせ合々の参加です。途中参加・途中退出は基本的になしです。
このフォーラム、毎回参加者からの「振り返り」のシェアが素晴らしいことが多く、後でアンケートに答えていただいた方の学習となるフィードバックを出したりをお願いしています(基本は任意で強制ではありません)。

定員約20名：先着10名、その後は多様性などを考慮してこちらで選択させていただきます。

申し込み：今回のフォーラムに何を期待しているかを含めた簡単な自己紹介を入れて、
nrs.plus@tg.commufa.jp に申し込んでください。

参加費：無料

コーディネータ/総合司会：功久(いさく)
技術サポート：望月

★ ニュースレターなどでお知らせしましたように、日臨心も他の団体と同じくコロナ禍現在大変な危機状態にあります。しかし、それをむしろ好機と考え、昨年からは始まった新体制が唱える日臨心ルネッサンスに生かしたいと考えています。

その具体的な動きの一つとして、少し前からはルネッサンス・フォーラムをオンライン(zoom meeting)で開始していますが、非常に興味深い展開が始まっています。

★ 今回参加できなくとも、この日臨心の新しい運動と言っていい動きに関心のある方は、ぜひ一言を送ってください。

日臨心 運営委員長 滝野功久(いさく)